

<第169号>

# 事務局だより

平成29年5月10日発行

現在の会員数

合計 206名

(男性 144名)

(女性 62名)

## □平成29年度定時総会のお知らせ

ハガキでご案内しているとおり、平成29年度定時総会・互助会定期総会を下記のとおり開催します。申込みされた方は忘れず参加しましょう。

- |         |                                |         |
|---------|--------------------------------|---------|
| 1. 日 時  | 5月25日(木) 午後1時                  | 定時総会    |
|         | 午後2時30分(予定)                    | 互助会定期総会 |
|         | 午後3時30分                        | 懇親会     |
| 2. 場 所  | グリーンパレス松安閣                     |         |
| 3. 懇親会費 | <u>[男性] 3,000円 [女性] 2,500円</u> |         |

(※ 会費は当日受付で徴収します。)

## □歩道・東公園清掃奉仕～総勢55名参加～

4月19日の歩道・東公園清掃奉仕活動には、悪天候にも係わらず多くの皆さんにご参加いただきました。雨風に負けず、熱心に作業に取り組んでいただきありがとうございました。皆さんお疲れさまでした！

阿部精逸、石澤義昭、伊藤勝夫、宇野健一、宇野豊子、大平清美、小田桐一之、小田切昭一、折戸義美、加藤ツトメ、鎌田由紀子、北山孝治、北山利昭、北山将、木村昭一、工藤キクエ、工藤春一郎、工藤武裕、工藤要一、駒井良一、今広文、今正則、斎藤國治、榊ユキ、佐々木裕子、佐々木一三男、佐藤豊二、佐藤ミチエ、澤鐵弘、白戸恵、神妙子、進藤登、須藤キサ子、須藤幸四郎、高木トキ、高木久雄、谷正治、千葉昭三、千葉廣、対馬つる、対馬正篤、富谷允老、中嶋四千夫、中村順一、中村ふな、中山正美、西谷孝、三上重徳、三上義春、村上節子、村上十三男、山内義親、山口レイ子、山崎カツエ、山崎徹

今後も、ボランティア活動等、事業への積極的な参加をよろしくお願ひします。

## □理事長のつぶやき ～優しくする勇気と相談を～

4月、市内小学校では新一年生が黄色い帽子を被り、真新しいランドセルを背負って、先輩の子ども達の後について門をくぐって行く光景が見られた。それから早1ヶ月、元気な子ども達の姿を見るとホッとするが、環境が変わってストレスや疲れが溜まったり、特有の“5月病”になったりして学校へ行きたくないという子ども達がいらないか心配の種が尽きない陽春である。

最近感じている事に、隣近所であっても子ども達に「おはよう」とか「危ないのでやめなさい」となかなか言えなくなっている現象がある。子ども達は、知らない人や変な人とは話をすると言われており、大人も余計なお世話となるので、ただ見過ごしている社会には少し違和感を持っている。

また、大人はもとより子どもの世界でも、仲間外れやいじめられている人に優しくすると、逆に自分にとぼっちりが来ることを恐れてしまい知らないふりをする事がある。仲間外れやいじめも同じで、人に優しくする勇気がないと私は考えている。

昨年、青森市の中学生が、同級生等のいじめが原因と思われる事件により、この世で何よりも尊い命を散らしてしまった事を思い出した。

いじめや引きこもりは、優しさを表に出せない社会が落とした「影」の部分だと思うが、いじている人は鬼のような心を持った人ではなく、一人ひとりの時は何もできない臆病な人かもしれない。それがグループや集団になった時、皆で渡れば恐くない方式で「烏合の衆」になってしまう。そんな時に誰か一人でも注意をする人や、勇気がある人がいれば、最悪の事態は防ぐことができたのではと思うと、悲しさと同時に本当に残念である。

世の中、いろいろ事情は違うが、不幸は自分だけが背負っていると思っている人が沢山いると思う。その深い孤独に落ち入っている人を笑顔にしてくれるのは、優しさが一番だと思っている。その笑顔を引き出すのが、明るさと優しさ溢れる挨拶ではないかと思う。その一言で優しさを感じて救われることになればと……。

話は子ども達に戻るが、小学生には、知らない人に声を掛けられたりした場合、大声を出したり逃げるように指導されていると思うが、にもかかわらず常軌を逸したと思われる殺人や、誘拐等の事件が後を絶たない現状を見るにつけ、日本はどうして心まで廃れてしまったんだと思わずにはいられない。

大人にはこのままで良いのかと本気で考えてもらおうと共に、子ども達には強く逞しく、そして優しくする勇気と相談できる友達を沢山つくってほしいと願わずにはいられない。それにしても、新芽の成長は想像を超える早さだと感じる皐月の黄昏時である……。

発行 公益社団法人黒石市シルバー人材センター

〒036-0306 青森県黒石市大字内町61番地1

TEL 0172-52-5131

緊急連絡先 080-6011-5131